

ありがとう
1000万人

Our thanks goes out to 10 million people.

2012年、九州国立博物館は、
来館者1000万人。

2012年

10月/11月展示・イベントのご案内

開館時間

9:30~17:00 (入館は16:30まで)

※閉館時間に変更されることがあります

休館日

月曜日 ※祝日・振替休日の場合は翌日

10月の休館日 ……1日(月)、15日(月)、22日(月)

11月の休館日 ……5日(月)、19日(月)



九州国立博物館

特別展

フェルメール『真珠の首飾りの少女』in ベルリン国立美術館展

— 学べるヨーロッパ美術の400年 —

10月9日(火)~12月2日(日)

3階特別展示室

ボッティチェリ、レンブラントなど、15世紀から18世紀ヨーロッパ美術の名品が一堂に会する、見応えたっぷりの展覧会。なかでも世界中の美術ファンを魅了するフェルメールの『真珠の首飾りの少女』は必見です。“光の天才画家”と称されるフェルメールの繊細な絵画を存分にお楽しみください。



ドナテッロの工房

聖母子とふたりのケルビム

彫刻家・ドナテッロ円熟期の工房作。
1460年頃/ベルリン国立美術館彫刻コレクション
シヨン ©Staatliche Museen zu Berlin



ヨハネス・フェルメール 真珠の首飾りの少女

フェルメール作品のなかでも傑作とされる珠玉の1枚。
1662-65年頃/ベルリン国立絵画館
©Staatliche Museen zu Berlin

観覧料

一般:1,500円(1,300円)高大生:1,000円(800円)

小中生:600円(400円) ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金です。

※上記料金で九州国立博物館「文化交流展」もご覧いただけます。

文化交流展
観覧料

一般:420円(210円)
大学生:130円(70円)

※()内は20名以上の団体料金です。※高校生以下、18歳未満及び満70歳以上の方は文化交流展無料。※10月9日(火)~12月2日(日)は特別展「ベルリン国立美術館展」の半券でもご覧いただけます。

11月3日(土)は留学生の日。留学生のみ文化交流展無料。11月18日(日)は家族の日。中学生以下の子どもの同伴者2名が文化交流展無料。

文化
交流展
トピック展示

茶の湯を楽しむV 芦屋釜と館蔵茶道具

【開催中】12月9日(日)まで

関連第9室

「釜は芦屋」とまで言われ、盛んに行われていた中世芦屋の釜づくり。展示では、今に伝わる名品とともに、これまで謎の多かった芦屋釜の製作実態についても詳しく紹介しています。

10/20(土)13:00~
展示室内にて
ミュージアムトーク開催



いどうしゅいち ぼくせき むむいっせいにあたうげ
惟堂守一墨蹟 与無夢一清偈

中国・元時代(至順4年(1333))/
九州国立博物館



【重要文化財】

かえでりゅうすいにとりず しん なり がま
楓流水鶏図真形釜

室町時代・15世紀/九州国立博物館

文化
交流展

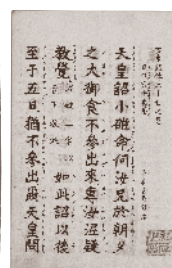
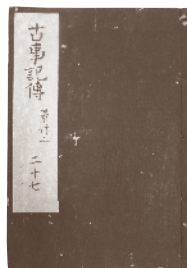
古事記完成1300年記念 特別公開

古事記伝と九州の国学者

【開催中】11月18日(日)まで

基本展示室

『古事記伝』(44巻)は、日本最古の歴史書『古事記』の注釈書。本居宣長が35年の歳月をかけて完成させました。九州初公開です。



本居宣長の
自筆本は必見!

【重要文化財】古事記伝再稿本
巻二十七 本居宣長筆

江戸時代・寛政10年(1798)/三重・本居宣長記念館



※イベント及び展示の内容は都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。10月・11月のイベントは裏面へ続きます ➡

10月11月 イベントスケジュール

特別展開連イベント

「フェルメール『真珠の首飾りの少女』
in ベルリン国立美術館展」

講演会

「デューラーと北方美術」

11月10日(土) 13:30~15:00

【開催場所】ミュージアムホール

イタリア国境にそびえるアルプス山脈の北で花開いた、北方ルネサンス美術を代表するアルブレヒト・デューラーの魅力を、デューラー研究の第一人者が語ります。
講師：下村耕史氏(九州産業大学教授)

要申込

無料

※応募多数の場合は抽選。
応募締切10/26(金)必着
※定員280名※特別展の
観覧券(半券)が必要

ヨーロッパの
美術史を学べる！



お問い合わせ／西日本新聞イベントサービス内「ベルリン国立美術館展」係
☎(092)711-5491(平日10:00~18:00)

文化交流展開連イベント

「古事記伝と九州の国学者」

ミュージアム講座

考古VS歴史バトルトーク 「『古事記』の謎に迫る」

10月7日(日) 13:30~15:30

当日受付
(先着順)

無料

※定員50名

あなたなら
どちらに軍配？

【開催場所】研修室

当館の河野一隆(考古学)と酒井芳司(歴史学)が、日本最古の歴史書『古事記』をテーマに熱いトークを繰り広げます。



お問い合わせ／九州国立博物館展示課 ☎(092)929-3297

トピック展示関連イベント

「茶の湯を楽しむVー芦屋釜と館蔵茶道具ー」

イベント茶会

10月6日(土) 10月7日(日)
10月13日(土) 10月14日(日)

①10:40 ②11:20 ③12:00 ④12:40
⑤13:20 ⑥14:00 ⑦14:40 ⑧15:20(各回30分程度)

【開催場所】茶室(宝満亭)【料金】1名500円

美しい秋の庭を眺めながら、日本の伝統文化である茶の湯をお楽しみください。

実施団体：表千家同門会

当日受付
(先着順)

有料

※各回開始30分前より
受付開始
※定員各回20名

ミュージアム講座

「茶の湯釜の名器、芦屋釜の名品とその歴史」 「館蔵茶道具の見どころ～やきものを中心に～」

10月20日(土) 14:00~16:00

当日受付
(先着順)

無料

※定員50名

【開催場所】研修室

地元芦屋釜の魅力と館蔵茶道具の見どころをお話します。
「茶の湯釜の名器、芦屋釜の名品とその歴史」(14:00~15:00)講師：新郷英弘氏(芦屋釜の里学芸員)、「館蔵茶道具の見どころ～やきものを中心に～」(15:00~16:00)講師：遠藤啓介(当館研究員)

お問い合わせ／九州国立博物館展示課 ☎(092)929-3297

展示・公開講座

めざせ世界遺産！福岡の文化遺産展

パネル展：10月2日(火)~7日(日) 9:30~17:00
公開講座：①10月6日(土) ②10月7日(日) 13:00~15:00

【開催場所】パネル展：エントランス／公開講座：ミュージアムホール

①「宗像・沖ノ島と関連遺産群-沖ノ島祭祀遺跡の再検討-」講師：小田富士雄氏(福岡大学名誉教授)②「世界遺産が市民を育て、市民が世界遺産を育てる-九州・山口の近代化産業遺産群を巡って」。また、沖ノ島3D映像の上映や勾玉づくりなどもあります。

要申込
(先着順)

無料

※定員300名

お問い合わせ／福岡県総合政策課 世界遺産登録推進室 ☎(092)643-3162

イベント

入館者1000万人記念イベント 九博ボランティアフェスタ

10月20日(土) 10:00~16:00

無料

※イベント内容や参加
人数など、詳しい内容
はホームページをご覧
ください。

【開催場所】エントランス・ミュージアムホール

当館で活動しているボランティアが、子どもから大人まで楽しめる体験や、ものづくりなどのイベントを行います。

どんどん
参加してね！



お問い合わせ／九州国立博物館交流課 ☎(092)929-3289

茶道体験

茶道初心者を対象に、九博茶室で開催するイベント

第16回

はじめての茶道体験

10月27日(土) ①10:00~11:00 ②13:00~14:00

【開催場所】茶室(宝満亭)【料金】1名500円

茶道初心者(高校生以上)を対象に茶道体験を行います。
作法の練習、お茶のお点前(てまえ)を楽しみながら茶道に親しみます。



要申込
(先着順)

有料

※定員各回10名程度

第23回

親子で茶道体験

11月17日(土) ①10:00~11:00 ②11:30~12:30
③13:00~14:00 ④15:00~16:00

【開催場所】茶室(宝満亭)

【料金】親子1組(合計2名)500円

茶道初心者の親子(子どもは小中高生)を対象に茶道体験を行います。
お茶のお点前(てまえ)を楽しみながら体験できます。

要申込
(先着順)

有料

※定員各回5組10名程度
※10/29(月)より受付開始

お問い合わせ／九州国立博物館交流課 ☎(092)929-3602

※イベント及び展示の内容は都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

お問い合わせ

九州国立博物館 050-5542-8600 (NTTハローダイヤル)

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
http://www.kyuhaku.jp

九州国立博物館